



新潟バイパス50周年記念座談会を開催します！ ～バイパスの50年を振り返り、未来の新潟のまちづくりを考える～

国道7号・8号 新潟バイパスは、昭和45(1970)年に紫竹山IC～海老ヶ瀬IC間が2車線で開通してから、令和2年12月1日に50周年を迎えました。

これを契機に、産学官の関係者が集まり、新潟バイパスの半世紀の歴史や新潟のまちづくりに与えた効果を振り返るとともに、未来の新潟のまちづくりのあり方について議論する記念座談会を開催します。

記念座談会は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、オンライン配信を行い、多くの皆様に視聴いただくことを期待しております。

(会場での傍聴はマスコミ関係者に限らせていただきます。)

新潟バイパス50周年記念座談会の概要

テーマ バイパスの50年を振り返り、未来の新潟のまちづくりを考える

日時 令和3年 1月17日(日) 14:00～16:00

会場 日報ホール(新潟日報メディアシップ2F) 〒950-0088 新潟市中央区万代3-4-3

参加者 新潟市長

※敬称略

新潟商工会議所 会頭

長岡技術科学大学 教授

新潟日报社 論説編集委員

新潟国道事務所長

なか はら や いち
中原 八一

ふく だ かっ ゆき
福田 勝之

さ の か ず し
佐野 可寸志

おお つか せ い ち ろ う
大塚 清一郎 (コーディネーター)

ね づ と も ひ ろ
柘津 知広

次第 1. 開会挨拶

2. 企画趣旨、新潟バイパスの概要等

3. 記念座談会

4. 閉会挨拶

一般参加者向け:オンラインでの視聴方法

下記URLもしくは右QRコードのサイトから、視聴の応募をお願いします。

https://zoom.us/webinar/register/WN_L9LOEXrKRzCC5tFtKfuV9w



<応募定員>
先着200名

※事前にPC、スマホ等にZoomをダウンロードする必要があります。また、視聴にかかる通信費は、視聴者の負担となります。あらかじめご了承ください。

マスコミの方向け:参加申込方法

当日の入場・傍聴を希望するマスコミ関係者におかれましては、事前の傍聴登録をお願いさせていただきますので、以下の期限までに、本記者発表の問い合わせ先(柴田)に連絡を頂くようお願いいたします。

※収容人数制限の関係上、傍聴人数を調整させていただく可能性があります。

期限:令和3年1月12日(火) 17:15

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

調査課長 柴田 優作(しばた ゆうさく) (内線451)

新潟市中央区南笹口2-1-65
電話 025-244-2159(代表)

<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>
FAX 025-246-7763

